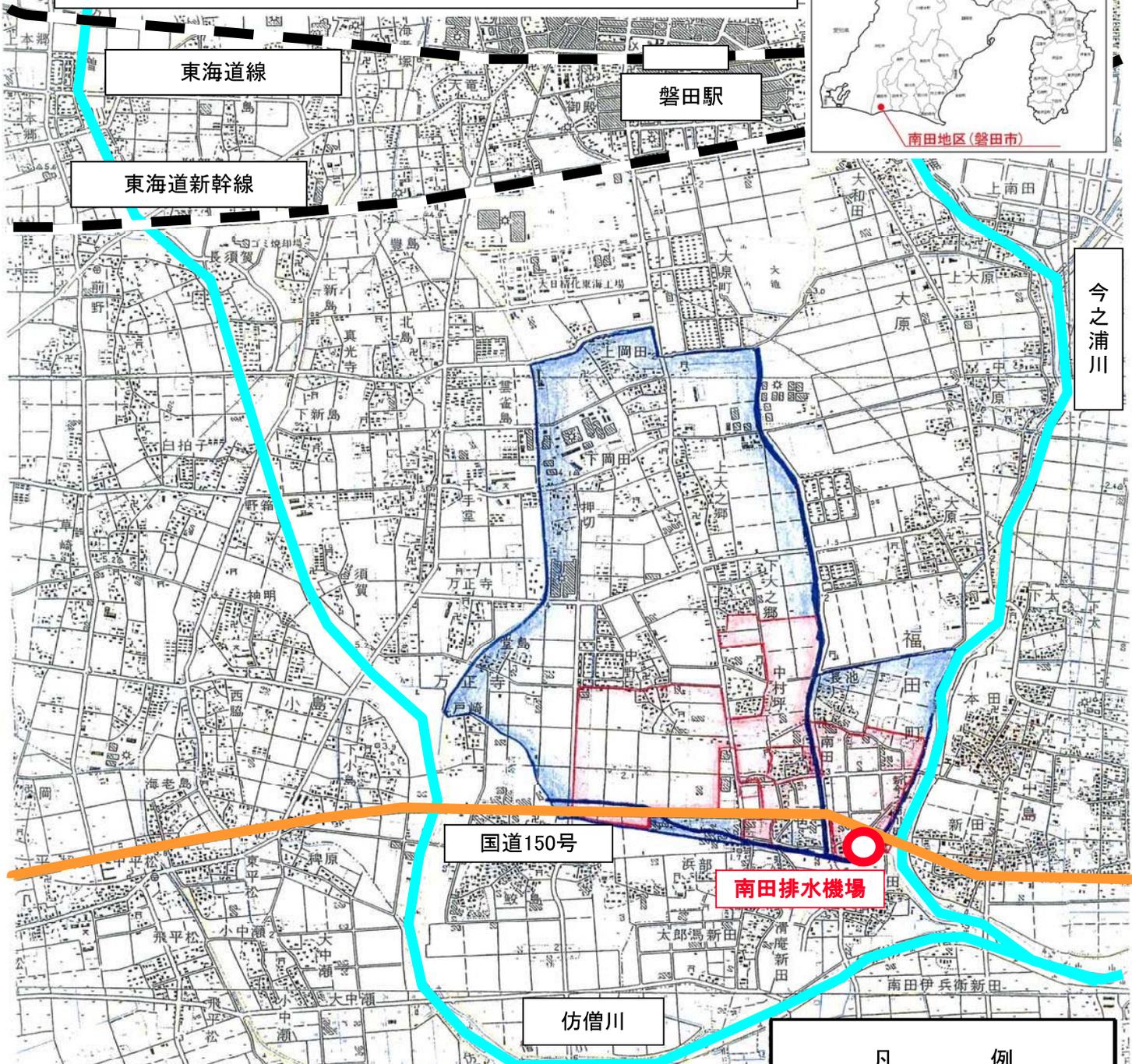


番号	14	平成28年度公共事業事後評価調書			担当課名〔農地保全課〕																																															
事業名	湛水防除事業			事業主体	静岡県																																															
箇所名	みなみだ 南田			市町名	磐田市																																															
事業概要																																																				
受益面積	86.2ha	採択年度	平成14年度	完了年度	当初 実績	平成20年度 平成22年度																																														
事業費	当初	910百万円		実績	572百万円																																															
事業量	排水ポンプ2基(口径800mm×2台)、機場工1式(吸水槽、吐水槽、遊水池) 除塵機2基、排水機場建屋1棟																																																			
事業の目的・必要性																																																				
<p>本地区は、磐田市南西部に位置し、水稻のほかメロン栽培が盛んな地域である。地区内の排水は、南北に流れる大池川排水路及び下流側を東西に流れる南田排水路の2本の幹線排水路により流下し、末端の南田排水機場にて二級河川今之浦川に排水しているが、地区内の土地利用の変化により流出量が増大し、豪雨時には広範囲に湛水被害を与え、農業経営に支障をきたしていた。そのため、本事業により排水施設を増強し、農業の安定を図る。</p>																																																				
事業の効果等																																																				
費用対効果 分析結果	当初	B/C	1.18	総費用 9.10 億円 (事業費: 9.10 億円 再整備費等: - 億円 関連事業費: - 億円)	総便益 10.82 億円 (農業生産向上効果: 8.27 億円 農業経営向上効果: - 億円 地域資源保全・向上効果: - 億円 災害防止効果: 2.55 億円)	基準年 平成13年																																														
	事後	B/C	1.22	総費用 5.71 億円 (事業費: 4.33 億円 再整備費等: 1.38 億円 関連事業費: - 億円)	総便益 7.02 億円 (食料安定供給確保効果: 0.21 億円 農業持続的発展効果: 6.79 億円 農村振興効果: 0.02 億円 多面的機能発揮効果: - 億円)	基準年 平成27年																																														
<p>1) 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの改正による便益等手法の変更に伴い、総便益が減少した。 当該事業による費用において、①機械工(ポンプ設備、操作盤等)及び除塵機の工事が低入札であったこと、②当初、排水ポンプの吐出先は二級河川今之浦川に直接放流する計画であったが、既設排水施設を活用したことにより、総費用額が減額となった。 <p>2) 事業効果の発現状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業完了後の平成26年10月5～6日、台風18号により3日連続雨量263mmを記録した。市内の被害状況は、床上浸水14棟、床下浸水53棟であったが、本地区では、排水機場の整備により湛水被害はなく、次のような効果が得られた。 <p><農業の持続的発展に関する効果(事業後)></p> <ul style="list-style-type: none"> 食料安定供給確保効果 水 稲 22.6ha…年被害軽減額 3,524千円 普通畑 1.6ha… " 352千円(ネギ等) 農業持続的発展効果 農道、排水路、温室30棟等…年被害復旧額 23,597千円 農村振興効果(住宅の床下浸水を防止することによる効果) 家屋等8棟…年被害軽減額 58千円 <p><排水機場の稼働状況> 計画雨量: 341.3mm/3d (気象庁: 磐田観測所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H10</th> <th>H14</th> <th>H16</th> <th>H22</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年最大3日連続雨量(mm)</td> <td>324.0</td> <td>198.0</td> <td>198.0</td> <td>174.5</td> <td>219.0</td> <td>263.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農地の湛水被害の有無</td> <td>あり</td> <td>着手 手業</td> <td>あり</td> <td>完了 了業</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポンプの稼働回数(回)</td> <td>不明</td> <td>不明</td> <td>不明</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポンプの運転時間(hr)</td> <td>不明</td> <td>不明</td> <td>不明</td> <td>11.0</td> <td>17.5</td> <td>15.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								項目	H10	H14	H16	H22	H24	H25	H26	H27	年最大3日連続雨量(mm)	324.0	198.0	198.0	174.5	219.0	263.0			農地の湛水被害の有無	あり	着手 手業	あり	完了 了業	なし	なし	なし		ポンプの稼働回数(回)	不明	不明	不明	2	3	1			ポンプの運転時間(hr)	不明	不明	不明	11.0	17.5	15.0		
項目	H10	H14	H16	H22	H24	H25	H26	H27																																												
年最大3日連続雨量(mm)	324.0	198.0	198.0	174.5	219.0	263.0																																														
農地の湛水被害の有無	あり	着手 手業	あり	完了 了業	なし	なし	なし																																													
ポンプの稼働回数(回)	不明	不明	不明	2	3	1																																														
ポンプの運転時間(hr)	不明	不明	不明	11.0	17.5	15.0																																														
事業により整備された施設の管理状況																																																				
<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理者である磐田市が、地元管理人に操作を委任しており、降雨時のポンプ操作及び機場内の除草等の維持管理を行うことで、適切に管理されている。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ操作(延べ人数)</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>維持管理(延べ人数)</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>								年 度	H23	H24	H25	H26	H27	ポンプ操作(延べ人数)	10	8	12	5	0	維持管理(延べ人数)	7	5	10	10	10																											
年 度	H23	H24	H25	H26	H27																																															
ポンプ操作(延べ人数)	10	8	12	5	0																																															
維持管理(延べ人数)	7	5	10	10	10																																															

<p>事業実施による環境の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業完了後、農地所有適格法人(株)農健が地区内23.3ヘクタールの農地で米、麦、野菜の作付を開始した。 ・ 本事業の実施に伴い、湛水被害のリスクが軽減されたことにより(株)農健のような経営感覚に優れ、意欲の高い担い手による利用集積が進んでいる。
<p>社会経済情勢等の変化</p> <p>(1) 地域社会の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本地区は、河口から1.5kmに位置することから東日本大震災以降、住民の防災意識が高まり、磐田市南部の沿岸部では、津波対策として「防潮堤」、「津波避難タワー」、「命山」の整備が進められており、併せて豪雨対策として排水機場の整備を進めている。 ・ 津波対策と豪雨対策の総合的な防災・減災事業の実施により、安心・安全な地域づくりを推進することで、地域住民の定住化を図り、担い手農家等による継続的な営農が可能となる環境が整えられている。 <p>(2) 地域経済の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の食の安全への関心が83%（第2次磐田市食育推進計画（H25年度～H29年度））と高く、学校給食では市内産野菜が6.9%（平成19年）から17.4%（平成23年）と上昇しており、今後も学校給食における地産地消を進めていく計画である（第2次計画における目標値は20%）。米は、磐田産を100%使用している。
<p>対応方針（案）</p> <p>(1) 評価結果</p> <p>事業効果は発現しており、改善措置の必要はない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施により、水田や温室等の湛水被害は未然に防止されており、農業生産の維持及び農業経営の安定化に寄与している。 <p>(2) 今後の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施により、自然災害からのリスク軽減が図られ、安定的な農業経営が可能となったことから、農地所有適格法人や担い手農家等による適正な農地利用を継続していく必要がある。 ・ 事業完了後、計画雨量に達した豪雨は発生していないため、今後も引き続き降雨時の資料収集に努め、効果を検証する必要がある。 <p>(3) 同種事業への反映等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 排水ポンプの増強により、湛水リスクが軽減されることが確認されたため、事業効果の情報発信を行い、県内の湛水常襲地域においても同種事業の展開が期待される。

湛水防除事業 南田地区 位置図

縮尺 1/25,000



南田排水機場		
受益面積	86.2ha	
流域面積	338 ha	
主要 工事 計画	排水機	φ800×2台 横軸斜流ポンプ (動力 ディーゼルエンジン)
	排水量	2.5m ³ /s (従前 2.2m ³ /s)

凡 例	
	受益区域
	流域区域
	排水機場
	河 川
	既設排水路

湛水防除事業南田地区 事業効果



農地の湛水被害状況



事業実施後



排水機場の状況



機場全景



排水ポンプ
(横軸斜流ポンプ φ800mm×2台)

今之浦川

地区内



河川に囲まれた低平地では、大雨時には自然排水されず、排水ポンプ等により、強制排水を行います

現地の状況



水田とメロン温室

本事業完了後、農地所有適格法人(株)農健が本地区内で水稻、野菜等の営農を開始。

アローメロン スタンダードパッケージ



アローメロン

本地区のメロン農家が、メロン組合の3支所(静南、磐田、浜松)合同の平成27年度冬作品評会にて優等賞(農林水産大臣賞)を受賞。

